
過剰な食品の搬送

レーヴェン・アンソン
チャンタルサイ・ヴァラリー
リチャード・ペレズ

問題の大意

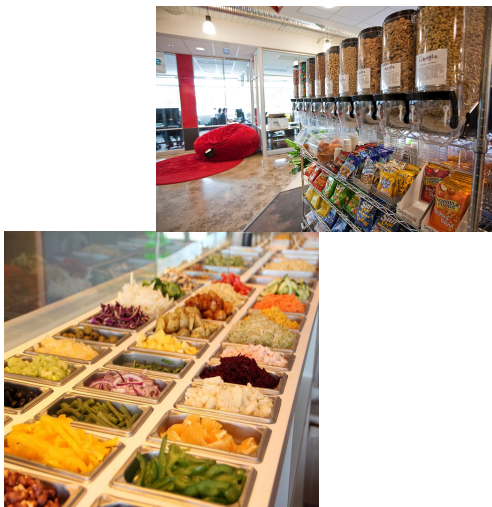


- シリコンバレーにあるITの会社は食品を注文している
- 社員食堂やスナックバーのため
- 毎週一回たくさん注文する
- 食べられなかった食品が残る
- 残った食品は食品ロスになる
- シリコンバレーは深刻なホームレス問題がある

大意(たいい)= gist 搬送(はんそう)=delivery 積もる(つもる)=to pile up

食品ロスの分析データ

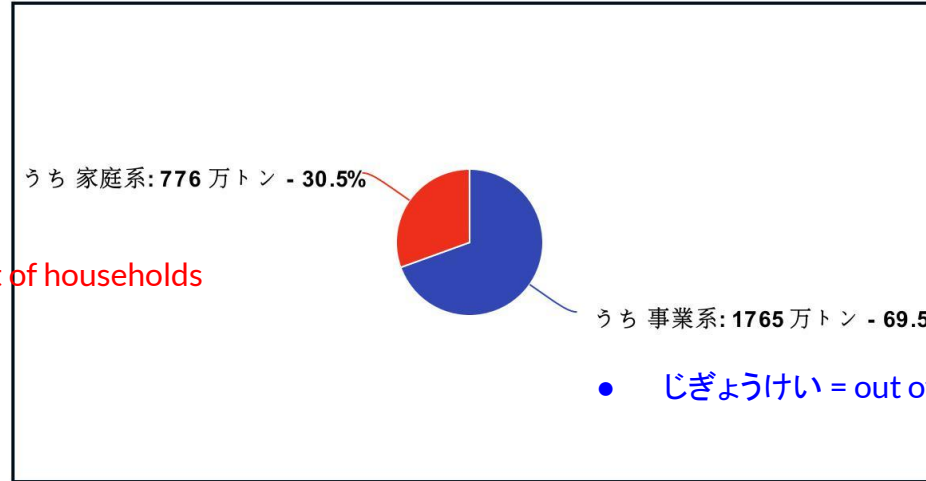
- 企業による大きな食品ロスの理由:
 - 社員食堂
 - 無料スナックバー



- 社員食堂(しゃいんしょくどう)= employee cafeterias

食品ロスの分析データ

2018年食品ロスの推計結果



- かていけい = out of households

- じぎょうけい = out of businesses

トータル:

2531万トン / 25.31 million tons

- 農林水産省の報告

- 食品リサイクル法に基づき、事業者から発生する食品ロスについて報告しました。

- 推計結果 (すいけいけつか) = estimated results

- 分析 (ぶんせき) = analytic

解決策の大意



- 配達会社と一緒に食材を与えるプログラムを作る
- ホームレスに古い食品を与える
- 食品を提供した会社に配送料の割引をすればプログラムは人気になるかもしれない



解決策のステップ



ステップ 1

配達の人にフードロスプログラムを申し入れる

ステップ 2

新しい手順を運転手に教える

ステップ 3

ホームレスを助ける組織と一緒に手を結ぶ



配達 : delivery

手順 : procedure

運転手 : driver

解決策のステップ

ステップ 4

シリコンバレーでグーグルの会社に食材を与える
プログラムを教える

ステップ 5

長く定期的な会社に10パーセント割引を上げる



日本の関係



- 有名なテク会社は日本に支社がある
- 米本社がこのプログラムを取り入れれば支社も取り組むかも



終わる。
質問がある？
